

いぬやま多言語 News

親子で話そう！

発行・編集：犬山国際交流協会

発行日：2022.03.31

やさしい日本語版 (No. 4)

「親が自信を持って話せる言葉」で話しかけることで、子どもの言葉が育ちやすくなると言われています。小さな子どもには、絵本の読み聞かせをしてみませんか。また、子どもが学校へ行くようになったら、日本の学校の文化について子どもと話すのもよいですね。

読み聞かせ



絵本の読み聞かせは、親子のコミュニケーションの大切な時間になります。読み聞かせを通して、子どものことばの成長だけではなく、集中して聞く力や想像力も育むことができます。親が一番自信のある言葉で書かれた絵本を使って、子どもとお話ししませんか。

犬山市立図書館

犬山市立図書館 (lib.inuyama.aichi.jp)



には、いろいろな言語の絵本、紙芝居や児童書があるので、活用しましょう。

「本館」と「楽田ふれあい図書館」があります。

	本館			楽田	
	絵本	児童書	紙芝居	絵本	児童書
スペイン語	5	1	0	2	0
ポルトガル語	6	1	0	0	0
英語	197	46	23	11	1
中国語	0	4	0	0	0

日本の学校の文化

「給食」と「掃除」は、日本の学校の大切な文化です。

給食

日本では、小学校や中学校で「給食」があります。最近では、家庭での偏った食事や朝食を食べないことなどによって食生活が乱れ、肥満ややせすぎなど、子どもの健康について心配されています。学校給食は、食育として、子どもたちが食に関する正しい知識と食習慣を身に付けるための重要な役割を果たしています。



掃除

日本の学校には、自分たちが使う教室やトイレを「掃除」する時間があります。掃除は、学校生活で子ども全員が自ら取り組めるものです。「きれいにする」という目的以外に、協力し合うことなどで思いやりの気持ちを養うなど、集団活動の大切さを学ぶ貴重な機会でもあります。



母語教室※でポルトガル語を教えているレイジさんにお話を聞きました

講師：宮地 ドスサントス レイジさん

国籍：ブラジル 在留資格：永住者

来日：2005年1月 母語教室の生徒数：3人

子ども：2人（小学校3年生、1年生）

教室：一色コスモスサポート学習の会（小牧市）



※ 母語教室とは、
母語を学ぶための
教室です

どうして母語教室を始めようと思いましたか？

子どもを日本で育てるために、自分は日本語の勉強をがんばってきました。それと同時に、子どもの将来を考えた時に、自分の子どもがポルトガル語で困らないように、ポルトガル語を教えたいと思いました。日本語とポルトガル語の両方ができれば、いい仕事ができますし、自分で住む国を選ぶことができます。恩師のすすめで、自分の子ども以外の子どもたちにも、教えることになりました。

いつから母語教室を始めましたか？

2020年の10月からです。子どもが小学校2年生になって、日本語のひらがな、カタカナが読めるようになった後で、ポルトガル語の勉強を始めました。日本語と混乱しないようにしました。

家では、どの言語で子どもと話していますか？

家族全員、ポルトガル語で話しています。会話は、大丈夫です。

母語の勉強を続けて、何かうれしい変化はありましたか？

「仕事で疲れて帰ってきてても、おいしい食事を作ってくれて、お母さんありがとう。土曜日、日曜日に、わたしは（お母さんを喜ばす）サプライズをします」と自分宛てにポルトガル語で書かれた子どもからの手紙を読んで、感激して泣いたというお母さんの話を聞きました。自分もうれしくて涙がでました。

同じように、日本で子育てをしている外国人の皆さんへ、メッセージをいただけますか。

自分が日本語がわからなくても、「今日は学校で何を覚えたの？教えてくれる？」と学校であったことを聞いてほしいです。子どもから日本語を覚えてもらうこともあります。わからない言葉は、調べればいい。そして、できたことは褒めてあげて欲しいです。子どもは親に褒められるとうれしいし、自信がつきます。また、母語や、母国の祝日、母国の昔話など、毎日でなくても、ときどきでもいいので、教えることを続けて欲しいです。子どもは、少しずつでも覚えます。子どもの毎日の成長に関心をもって、会話を続け、子どもと一緒に学んでほしいです。

母語を子どもに教えるだけでなく、自分自身も、日本語の勉強を「やればできる」の気持ちで、頑張ってきたというレイジさん。日本で子育てをしていく上では、母語も日本語も、両方が大切であると感じました。「親が頑張ると、子どもも頑張る。子どもは親の鏡です。」というレイジさんの言葉が心に残りました。

（取材 / 犬山国際交流協会 辻愛子 2022.2月）



あいちけん はた がいこくじん きぎょう

愛知県で働く外国人と企業のためのポータルサイト※

あらた らいにち はた がいこくじん きぎょう たいしやう しょくぎょうせいかつ しゃかいせいかつ
新たに来日し働く外国人と企業を対象とした、職業生活や社会生活をたすけるためのポータルサイトです。にほんご タガログ語、ベトナム語、英語、中国語があります。

<https://www.pref.aichi.jp/syakaikatsudo/tabunka/yokosoaichi/index.htm>



※ポータルサイトとは、インターネットにアクセスするときの入り口となる Web サイトです。

いえ か 家を借りる

いえ か とき ふどうさんや いえ しょうかい みせ い いえ さが ほうほう
家を借りる時は、不動産屋さん（家を紹介してくれるお店）に行き、家を探す方法があります。

「部屋探しのガイドブック」には、家を借りる時にどうしたらよいか、いろいろな言葉（にほんご、スペイン語、タガログ語、ベトナム語、英語、中国語）で説明してありますので、さんこう 参考にしてください。



●日本語 (<http://www.mlit.go.jp/common/001317843.pdf>)



いえ か 家を借りる時に使われることば

- 大家 ⇒ いえ か ひと 家を貸す人。
- 家賃 ⇒ いえ か ひと まいつきはら かね 家を借りた人が毎月払うお金。
- 敷金 ⇒ いえ き とき いえ か ひと はら かね ひ こ しゅうり おおや
家が決まった時に、家を借りる人が払うお金。引っ越したあとの修理などに、大家さんが使います。引っ越す時、大家さんが使わなかったお金は返してもらえます。
- 礼金 ⇒ いえ き とき いえ か ひと はら れい かね
家が決まった時に、家を借りる人が払うお礼のお金。
- 仲介手数料 ⇒ いえ しょうかい ふどうさんや はら かね
家を紹介してくれた不動産屋に払うお金。

クールジャパン

しやうどう 書道

しやうどう ふで よ ひっきようぐ すみ
書道とは、「筆」と呼ばれる筆記用具と「墨」と呼ばれる

インクを使って紙に文字を書き、自分の思いを伝える

ひょうげんほうほう うつく もじ か れんしゅう とお
表現方法です。美しい文字を書く練習を通して、

しゅうちゅうりよく やしな
集中力を養うこともできます。



がっこう しゅうじ じゅぎょう しゅうじ しやうどう じ こひょうげん
学校には、「習字」という授業があります。習字と書道には「自己表現があるかないか」という
おお ちが
大きな違いがあります。みなさんも、書道にチャレンジしてみませんか！

いぬやま に ほ ん ご きょうしつ べんきょう が ん ば がいこくじん しょうかい
犬山日本語教室で勉強を頑張っている外国人を紹介します



ソモソン シェラ メイ
 サベロンさん

こくせき
 国籍：フィリピン
 らいにち ねん がつ
 来日：2013年6月
 しごと
 仕事：プラスチック容器
 せいぞう けんさ
 製造における検査



わたし こ 子どもの頃から、勉強することが好きです。日本語教室は、先生が明るくて、楽しいです。また、ゆっくり日本語が学べるので、うれしいです。学んだ日本語は、まいにちせいけつ うえ やく 役に立っています。じぶんじしん せいちょう につながるので、続けて通っています。

わたし ゆめ しごと が ん ば こ 子どもたち二人を大学に入れることです。そして、子どもたちが だいがく はい 大学に入ったら、わたしは、りょうり す 料理が好きなので、フードビジネスをしたいと思います。

たんどう
担当ボランティアからのコメント

なに 何ごとにも興味を持って、とても熱心に授業に参加してくれています。べんきょう に ほ ん ご つか おぼ 勉強した日本語はすぐに使って覚えようと、せつきよくてき が ん ば 積極的に頑張っています。あか はな 明るく話してくれるので、わたしも授業が楽しいです。



たんどう べっぶ かい
 担当ボランティア 別府 貝さん

たの に ほ ん ご
楽しい日本語 オノマトペ！

「オノマトペ」って知ってますか？オノマトペとは、じょうたい うご おと ひょうげん ことば 状態や動きなどを音で表現した言葉のことです。に ほ ん ご おぼ に ほ ん ご かいわ たの 日本語のオノマトペを覚えると、日本語での会話がより楽しくできます。つか 使ってみてね！

・ウキウキ：うれしくて心が弾んでいる時



・イライラ：いら立つ様子



・クタクタ：とても疲れている様子



・グビグビ：飲み物を勢いよく飲む様子



いぬやま多言語 News 発行・編集 犬山国際交流協会

〒484-0086 愛知県犬山市松本町 4-21 犬山市民交流センター「フロイデ」内

TEL: (0568) 48-1355 FAX: (0568) 48-1356 HP: <http://iiea.info> E-mail: iia@grace.ocn.ne.jp

翻訳ボランティアメンバー

英語：日下部和朗、柴田篤行、安村めぐみ、内村英智、スティーブ・マクガイア、
 スペイン語：田原カルロス、ルイス・ブルネス・リカルド・アルトゥロ、佐伯リリアナ
 ポルトガル語：屋良マルコス、赤木和範、赤木美津江、吉田ジゼレ
 中国語：針田見佐子、田露、孫姣、楊麗春、小澤 勉
 ベトナム語：ファム・ティ・ヌー・ハウ、ドアン・バ・ホアン、ファム・ディン・バン
 タガログ語：樋口マリタ、川崎マリア